

山を越え海を渡り  
旧石器人が大和に運んだ  
黒曜石

ヤマトン健康ポイント対象事業

令和7年2月1日(土)  
13:00~14:30  
文化創造拠点シリウス  
6階 601講習室

参加  
無料

今から2、3万年前の氷河時代、大和市域に運ばれた黒曜石をもとに  
最古の祖先である旧石器人の暮らしや社会について考える講座です。



## 講師：堤隆氏

### 【プロフィール】

1962年生まれ。國學院大學大学院博士後期課程修了。博士（歴史学）。1992年藤森栄一賞受賞。2007年岩宿文化賞受賞。2014年日本旧石器学会賞受賞。現在、明治大学研究・知財戦略機構黒曜石研究センター特任教授。日本旧石器学会会長。

主な研究：「日本列島における旧石器時代の研究」、「日本列島における黒曜石資源の開発と供給に関する研究」、「浅間火山を中心とした火山災害史研究」、「原始古代の祭祀研究」、「パブリックアーケオロジー」、「博物館学」

主な著作：『氷河期を生き抜いた狩人』（新泉社）、『浅間-火山とともに生きる』（ほおずき書籍）、『黒曜石3万年の旅』（NHK出版）ほか多数。

【申込】 令和7年1月8日(水)から  
つる舞の里歴史資料館へ直接、または  
FAXにて「氏名・連絡先」をご連絡ください。  
☎046-278-3633 FAX 046-272-5216

【対象】 どなたでも

【定員】 60名（先着順）

※定員に達していない場合は当日参加可

【問合せ】 つる舞の里歴史資料館

☎ 046-278-3633

FAX 046-272-5216

【主催】 大和市

文化創造拠点シリウス（大和市大和南1-8-1）

